人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	●研究の名称 「がん患者における放射線照射に伴う麻薬施用量の変化に関する探索的調査」 ●研究の対象 2010 年 1 月 1 日 ～ 2020 年 12 月 31 日に当院で放射線治療を受け、麻薬（飲み薬および貼り薬）を処方されたがん患者の方 ●研究の目的 がんの治療法には、手術、放射線、抗がん剤の３つがあり、そのうち早期のがんから転移したがんまで治療できる放射線が近年注目されています。しかし、放射線治療に伴う痛みが生じる場合があり、治療を続けることが困難なことも少なくありません。この研究では、放射線治療を受けたがん患者さんのカルテデータから、放射線治療に伴う痛みが起こる因子を探すことを目的とします。 ●研究の期間 2019 年 8 月 から 2027 年 7 月 まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、痛みの発生状況、カルテ番号　等
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	国立大学法人 浜松医科大学

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの資料または情報を研究に使用することや、あなたの資料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 所属：薬剤部 担当者：山本　和輝 TEL：053-435-2763 E-mail：kazuy48@hama-med.ac.jp